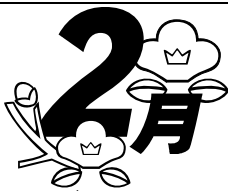




# 学校だより



四箇郷北小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/sikagokita/index.html>

## 季節を分ける“二十四節季”

学校長 貴志 年秀

日本列島が冷蔵庫の中にあるような寒い日が続いていますので、ちょっと暖かいお話を…!

2月4日は立春。この日から暦の上ではもう春です。

昔の人は、4つの季節をさらに細かく6つに分け、合計24の“季節の区切り”をつくったのだそうです。これが、いわゆる『二十四節季』(にじゅうしせつき)です。

2014年度 二十四節季

春	夏	秋	冬
立春 2/4(火)	立夏 5/5(月)	立秋 8/7(木)	立冬 11/7(金)
雨水 2/19(水)	小満 5/21(水)	処暑 8/23(火)	小雪 11/22(土)
啓蟄 3/6(木)	芒種 6/6(金)	白露 9/8(月)	大雪 12/7(日)
春分 3/21(金)	夏至 6/21(土)	秋分 9/23(火)	冬至 12/22(月)
清明 4/5(土)	小暑 7/7(月)	寒露 10/8(水)	
穀雨 4/20(日)	大暑 7/23(水)	霜降 10/23(木)	小雪 1/6(火)
			大雪 1/20(火)

春の始まりの日にあたるのが“立春”です。今年2月4日で、昔の1月1日にあります。この日から立夏(今年5月5日)までが暦の上での“春”になるわけです。

また、“立春”の前日の2月3日は、冬から春へと“季節を分ける日”になるので、『節分』と呼ばれています。

“新しい春”がより良い季節になるように、豆まきをして福を呼び込んだり、鯛(いわし)を玄関先につるして邪気をはらったりしたのだそうです。



この立春を基点として、夏の始まりは“立夏”、秋の始まりは“立秋”、冬の始まりは“立冬”とし、そこから約15日きざみに、区切りの日を設けていきました。(上の表 参照)

みなさんは、24の節季のうち、いくつ知っているのでしょうか?

りっしゅん・うすい・けいちつ・しゅんぶん・せいめい・こくう… 読み方だけでも難しいですが、できれば、その意味も知り、季節を感じる心をもってほしいと思います。

## もっとチャレンジを!

先日、フォルテワジマで行われていた「科学作品展」を見に行ってきました。

各学校とも狭いスペースにぎっしりと子どもの力作が展示されていました。



科学作品展 しらか北コーナー

ほとんどは夏休みの自由研究として取り組んだものですが、低学年の定番「アサガオの観察」「ヒマワリの観察」はもちろん、普段の生活のなかで不思議に思ったことを追求したそれぞれの作品は、いずれも素晴らしいものばかりでした。土日の展示会でしたので、たくさんの方々が訪れていて、自分の作品の前で写真を撮っている親子を何組か見かけました。きっといい記念になることでしょう。

子どもたちのまわりには、自分の力をためることができる機会がたくさんあります。学校主導で全員が参加するものもあれば、学校が紹介して希望者だけ応募するもの、まったく個人的に挑戦するものなどさまざまです。

作文や詩・短歌から書写・絵画・ポスターの類、工作や手芸、科学作品など窓口も多様です。もちろん、文系だけでなく、水泳大会や陸上大会、もうすぐ開催される長距離選手権にもたくさんのお子さんが参加しています。その中には、大変優秀な賞をもらった子もいます。きっと、その1枚の賞状でずっしりと重い自信がついた子もいるでしょう。

例えば「もしかして私には文を書く才能があるのでは」と感じると、不思議なことに後からその力がついてくるものです。

子どもの頃の1枚の賞状が、将来の“偉大な作家”や“ビッグなアスリート”をうむ可能性を秘めています。大切なことは、子どもたちにそうした暗示のようなものを得る機会をたくさん与えることではないでしょうか。

「もっとチャレンジを!」

できるだけたくさんの作品づくりに挑戦させ、たくさんの作品展に出品させてください。

## 2月行事

2/2	日	市長距離選手権(紀三井寺)
3	月	挨拶一声運動 登校指導 ALT
5	水	委員会(4年見学)
7	金	租税教室(6年)
8	土	県科学作品展(貴志川体育館) 子どもセンター(バスケット)
9	日	県科学作品展(貴志川体育館)
11	火	建国記念の日
13	木	市立博物館見学(3年) キャベツくん 移動図書館15:20~16:20
14	金	縦割り大掃除 新入児説明会 書初会県中央展・支部展(市民会館)
15	土	書初会県中央展・支部展(市民会館) 市PTA研修会(市民会館)
16	日	書初会県中央展・支部展(市民会館) 市町村対抗ジュニア駅伝
17	月	校内工作展
18	火	校内工作展 授業参観・懇談会
19	水	頭髪トーク(24日まで)
21	金	6年生を送る集会
25	火	P見守り隊(広報部)
26	水	〇北タイム(3年見学)
27	木	漢字博士試験 キャベツくん 移動図書館15:20~16:20
28	金	お別れ遠足(6年)
3/3	月	登校指導
4	火	地区別子供会(集団下校)
5	水	集団登校開始
19	水	卒業式
24	月	終業式

※変更するときもあります。  
※3月は主な行事です。



## 〇ウイルスとばい菌(細菌)

ウイルスとばい菌を同じ仲間と思っている人がたくさんいますが、全く違うものです。ふつうウイルスには薬(抗生物質)は効きません。どうして効かないかというと、ばい菌は栄養を食べて増えるのとは違い、ウイルスは外から栄養を取ることができません。ウイルスは自分で増えることができないので、他の生き物の中に入って仲間を増やします。世界で一番小さな生き物ともいわれています。冬の季節のウイルスの代表がノロとインフルエンザです。特にインフルエンザは感染力も強く、感染するといろいろな病気を発病させ、とても怖いウイルスです。和歌山市でも今年に入って3週目くらいから患者が増えてきました。四箇郷北小学校でも、インフルエンザによる欠席が少し出てきました。ウイルスを防ぐ方法は体の中に取り込まないようにするしかありません。このためには手洗いとうがいが一番です。

学校では、手洗い・うがい・換気・咳エチケットを合い言葉にしています。

ご家庭でも、ウイルスを防ぐと共に、「早寝、早起き、朝ごはん」の生活リズムを身につけ、体調の悪いときは無理をしないなどご指導ください。

## 〇18日は今年度最後の参観・懇談です。

各学年、今年度のもよみの授業を観ていただきます。この1年で成長したお子様の姿をじっくりと教室で参観してあげてください。また、授業後は懇談会も予定しています。今年の成長だけでなく、次の学年へ向けてのお話もありますので、是非お残りいただき、話し合いにご参加ください。また、前日17日から校内工作展を2F図工室で開催しています。こちらのほうもぜひご覧ください。